

協議事項 1

自然学校について

自然学校について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和6年4月16日提出

神戸市教育委員会事務局  
事務局長 高田 純

## 自然学校について（令和5年度実施結果と令和6年度実施計画）

学校教育課

### 1. 概要

- 兵庫県内の小学校では、学習の場を教室から豊かな自然の中へ移し、自然に触れ合う体験型環境学習や集団宿泊活動等を通じて、主体性を育むことを目的に5年生を対象に自然学校を実施している。
- 令和元年度までは、兵庫県教育委員会事務局（以下、県教委）の実施要項に従い、4泊5日の宿泊活動を実施してきた。
- 令和2年度（新型コロナウイルス感染拡大）以降、県教委より「4泊5日以上を基本とするが、宿泊日数については、感染状況や地域の実情に合わせて設定する」との実施要項を受け、本市では令和2年度以降、「2泊3日（宿泊）と2日間（日帰り・校内等）の計5日間の活動」を実施している。

### 2. 令和5年度実施状況及び令和6年度実施計画

#### ①宿泊活動の実施時期

	5月	6月	9月	10月	11月
令和5年度	19校	23校	61校	57校	3校
令和6年度	15校	15校	69校	62校	2校

#### ②宿泊先

	鉢伏高原	神鍋高原	三木	淡路島
令和5年度	158校	3校	1校	1校
令和6年度	159校	3校	—	1校

#### ③日帰り・校内での体験活動

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・自然素材を用いたクラフト体験</li><li>・田植えや地引網等の農漁業体験</li><li>・登山、ハイキング、ネイチャービンゴ等の自然散策体験</li><li>・火起こし、ロープワーク等の野営技術体験</li><li>・藍染、玉ねぎ染、よもぎ染等の伝統文化体験</li></ul>
令和6年度	令和5年度と同様の活動を予定